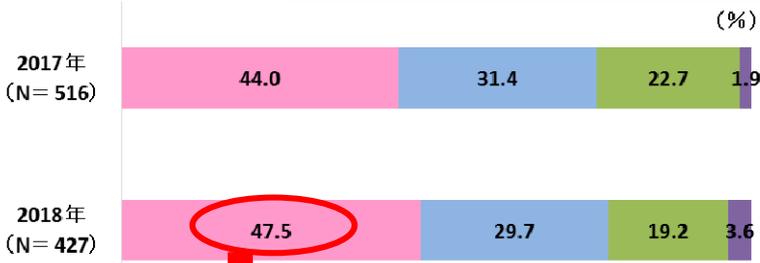
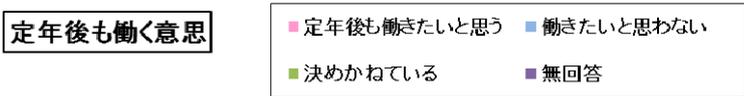


働き方に関するアンケート調査結果

愛媛銀行 ひめぎん情報センター

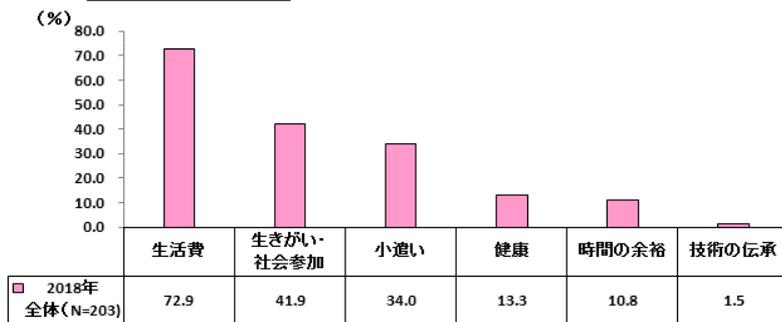
【調査対象】 愛媛県内在住のサラリーマン1,000人（公務員含む）	【有効回答率】 42.7%（427人）
【調査方法】 愛媛県内支店等にてお客様に配布、無記名、郵送返却	【調査時期】 2018年3月
【平均年齢】 41.2歳	【性別】 男性 57.6% 女性 41.0% 無回答 1.4%
【未既婚別】 既婚 65.1% 未婚 33.5% 無回答 1.4%	
【就業形態】 正社員 78.9% 非正社員 19.9% 無回答 1.2%	
【職種】 会社員 75.4% 公務員 10.8% その他 5.6% 無回答 8.2%	

①定年後も働く意思と定年後も働きたい理由（複数回答）



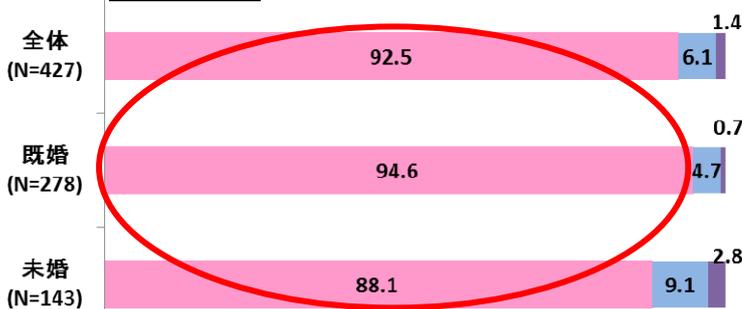
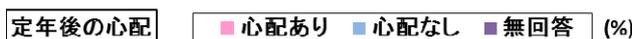
「定年後も働きたいと思う」人は47.5%と、4割以上を占めており、前回調査（2017年）より3.5ポイントの増加。

定年後も働きたい理由



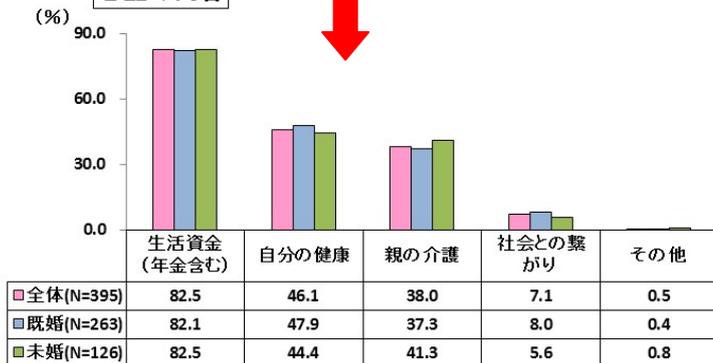
働きたい理由としては、「生活費」が最も多く、7割以上を占めている。定年後の生活への不安感がうかがえる。

②定年後の心配事とその内容（複数回答）



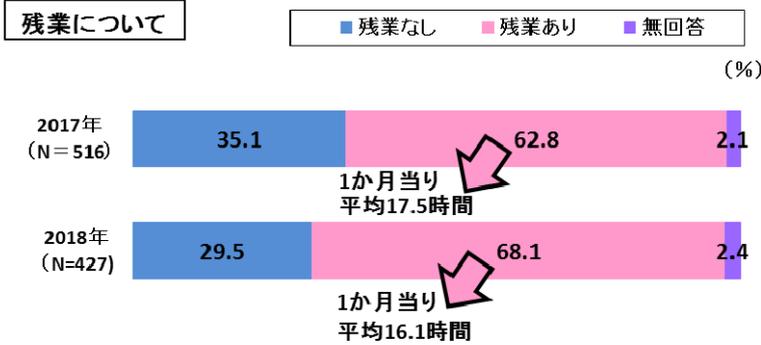
定年後の心配が「ある」人は全体で9割以上。特に、既婚者は95%近くを占めている。

心配の内容



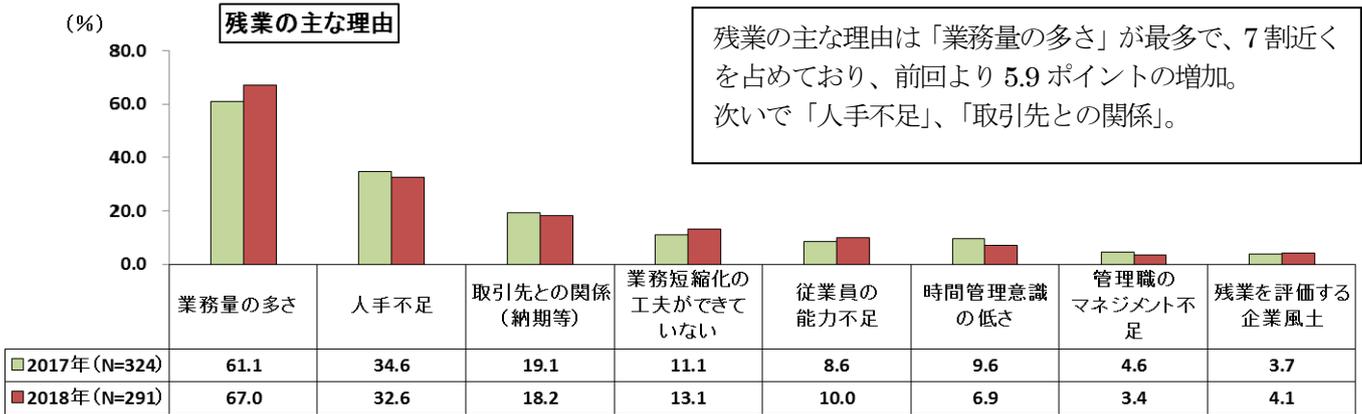
定年後の心配事としては、未既婚ともに「生活資金（年金含む）」が最も多く、8割以上を占めている。定年後も働きたい理由として、「生活費」を挙げている人が多いことから、お金に関する不安を抱えている人が多いことがうかがえる。

③1 か月あたりの残業時間



「残業あり」は全体で68.1%と、前回調査より5.3ポイントの増加。
1か月あたりの残業時間は前回より1.4時間減少。
正社員では「残業あり」は76.9% (前回比+1.4ポイント)
非正社員では34.1% (同+12.4ポイント)。

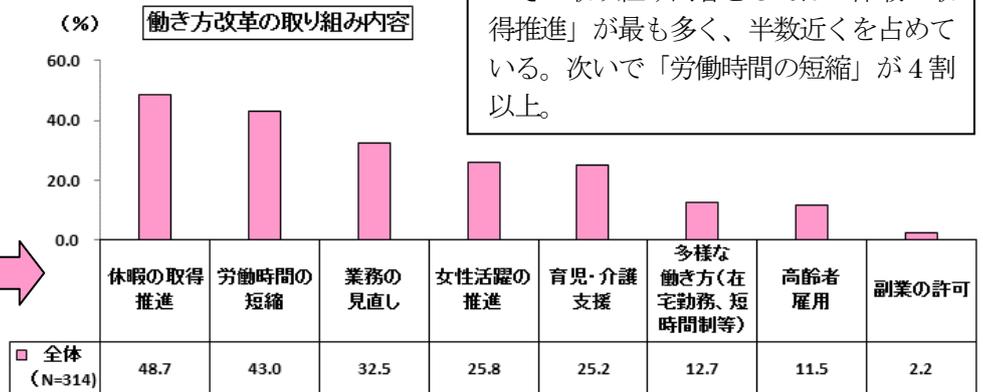
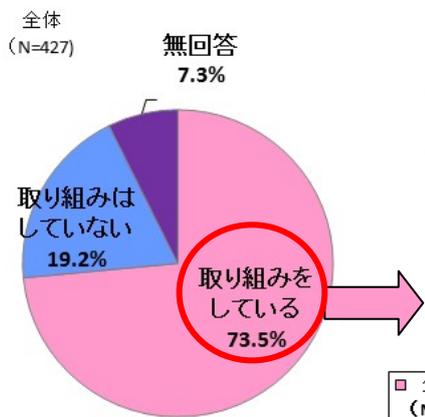
④残業の主な理由 (複数回答)



残業の主な理由は「業務量の多さ」が最多で、7割近くを占めており、前回より5.9ポイントの増加。
次いで「人手不足」、「取引先との関係」。

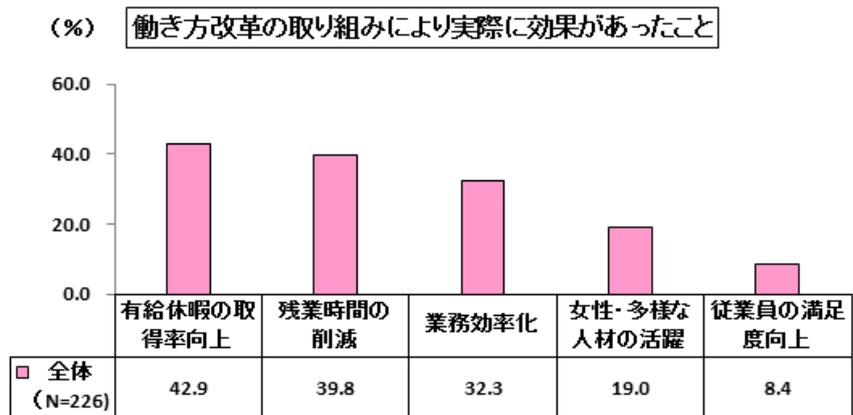
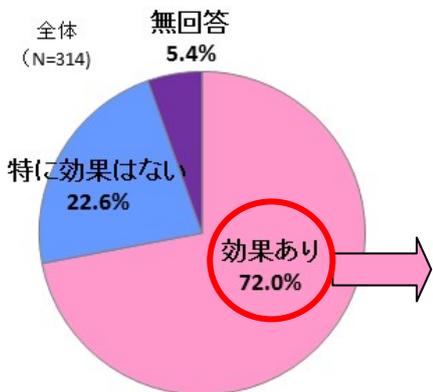
⑤「働き方改革」の取り組み内容とその効果 (複数回答) ※【新設項目】

働き方改革の取り組み



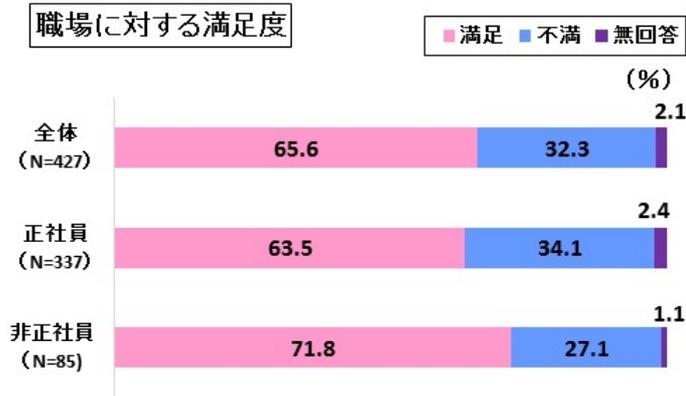
職場で「働き方改革」が取り組まれているのは全体で7割以上を占めている。
その取り組み内容としては「休暇の取得推進」が最も多く、半数近くを占めている。次いで「労働時間の短縮」が4割以上。

働き方改革の取り組みによる効果



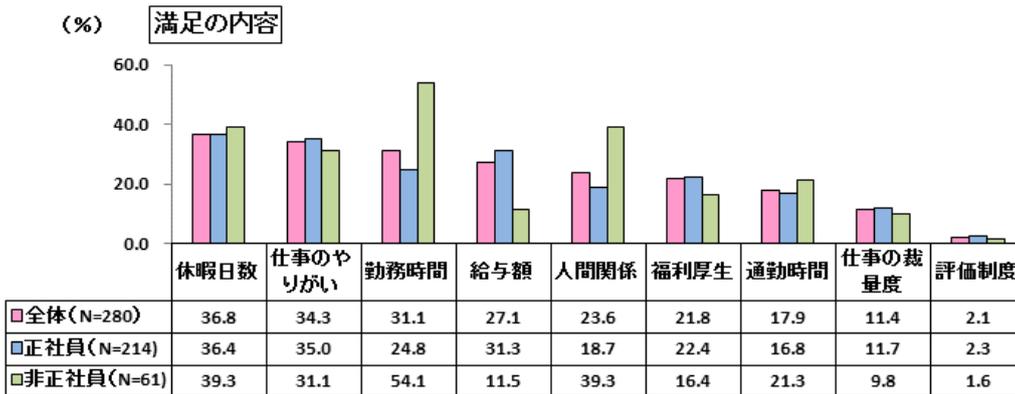
「働き方改革」の取り組みにより効果があると回答した人は全体で7割以上を占めている。
効果の内容としては、「有給休暇の取得率向上」が最多で、4割以上。

⑥現在の職場に対する満足度 ※【新設項目】

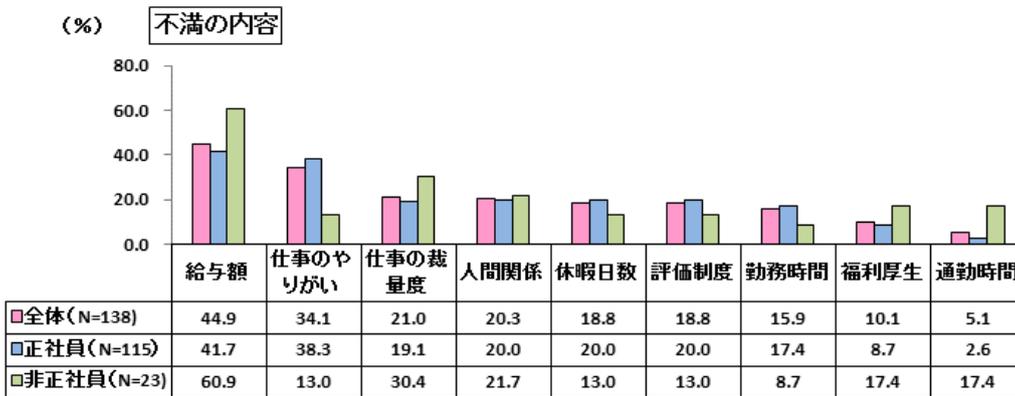


職場に対して「満足」している人は全体で6割以上。
非正社員では7割以上を占めており、満足度は高いことがうかがえる。

⑦職場に対する満足・不満の理由 (複数回答)

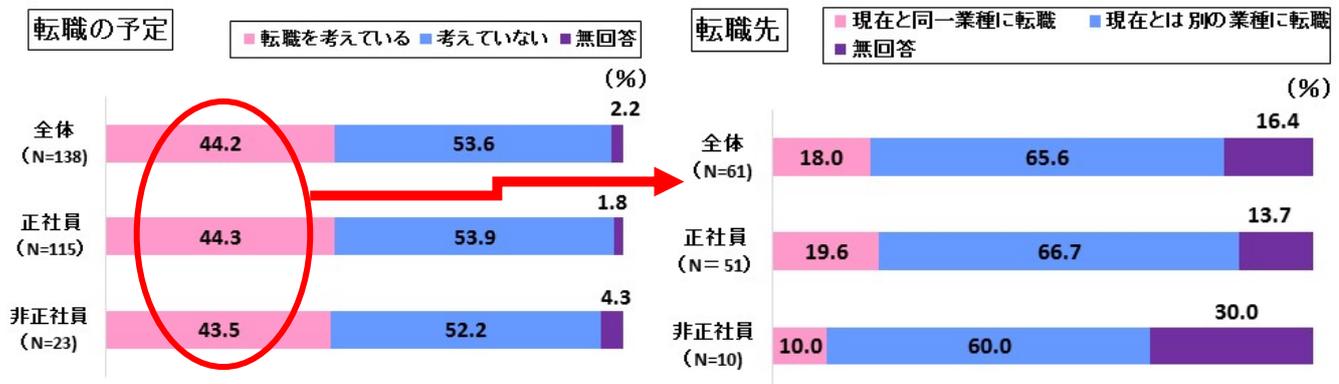


職場に対して「満足」している人の理由は全体では、「休暇日数」、「仕事のやりがい」、「勤務時間」がそれぞれ3割以上。
非正社員では「勤務時間」、「人間関係」などが正社員よりも満足度が高い項目となっている。



職場に対して「不満」を感じている人の理由は全体では、「給与額」、「仕事のやりがい」、「仕事の裁量度」が上位3項目。
非正社員の「給与額」は6割以上を占めている。

⑧ (不満がある人のみ) 転職の予定



職場に対して「不満がある」人の中で、「転職を考えている」人は全体で4割以上を占めている。
そのうち転職先として「現在とは別の業種に転職」を考えている人が6割以上。